

第7回 JSPO 国スポ発第158号
令和8年1月5日

国民スポーツ大会
関係 各位

公益財団法人日本スポーツ協会
国民スポーツ大会委員会
委員長 山本 浩

令和7(2025)年度第3回国民スポーツ大会委員会決定事項等について(通知)

平素より当協会スポーツ推進事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、去る令和7(2025)年12月11日に開催した標記委員会において、下記のとおり決定しましたのでご通知申し上げます。

なお、資料につきましては、日本スポーツ協会(JSPO)のHPにてPDF版を公開いたします。

以下のページからダウンロードの上、ご参照ください。

URL:<http://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tapid/1067/Default.aspx>

【決定事項】

1. 競技団体要望関係

(1) クレー射撃競技の参加資格の変更 資料1

●日本クレー射撃協会から提案された、女性選手普及の観点から選手4名のうち女性を1名以上入れたチーム編成にすることについて、令和8(2026)年青森大会より適用されることが承認された。

2. 国民スポーツ大会予選会免除対象大会関係

(1) 第80回本大会における予選免除対象大会 資料No.2

●提案の通り承認された。

3. 開催基準要項等諸規程関係(参加資格関係等)

(1) 冬季大会参加者における都道府県選択区分(「居住地」や「勤務地」等)の解釈の明文化 資料No.3-1

●各種規程について、以下のとおり令和7(2025)年12月11日付で改定することが承認された。

<改定する各種規程>

「開催基準要項細則」

「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」

<改定内容>

改定前	改定後(下線部改定)
開催年の4月30日(冬季大会は前年の4月30日)以前から本大会終了時(冬季大会は各競技会終了時)まで	開催年の4月30日(冬季大会は前年の4月30日)以前から本大会終了時(冬季大会は開催前年の10月31日)

※各種規程により改定箇所以外の文言が異なる場合がある。

(2) サッカー競技の競技役員編成基準の変更 資料No.3-2

●標記基準について、提案の通り令和7(2025)年12月11日付で改定することが承認された。

改定前				改定後			
(3) サッカー				(3) サッカー			
役員名	総数	左の内訳	中央からの派遣数	役員名	総数	左の内訳	中央からの派遣数
審判委員	103	長1 副2 イストラクター12 中央派遣32 開催県・近隣56	長1 副2 イストラクター10 中央派遣30	審判委員	103	長1 副2 イストラクター12	長1 副2 イストラクター10 員30
規律・ フェアプレー委員	3	(長1)	(長1)	規律委員	3	(長1)	(長1)

(3) 大会の標章に関する改定 資料No.3-3

●JAPAN GAMES マーク、ロゴ、ブランドロゴの呼称の整理や国民体育大会関連標章の削除を中心とした改定が承認された。

4. 第79回大会本大会関係(滋賀県)

(1) 競技会棄権理由 資料No.4

●第79回大会(冬季大会・本大会)において発生した棄権(計119件)について、いずれも「やむを得ない理由」による棄権とすることが妥当であるとし、次回大会における参加得点の減算は行わないことが承認された。

5. 第80回大会本大会関係(青森県)

(1) 競技会会期及び競技会会場の変更 資料No.5-1

●令和8(2026)年開催の標記大会の競技会会期及びおよび競技会会場の変更について、提案の通り承認された。

○競技会会期の変更

	変更前	変更後
自転車競技	10月11日(日)~15日(木)	10月7日(水)~11日(日)
軟式野球競技※ (青森県営野球場)	10月11日(日)、12日(月)、 14日(水)の3日間	10月11日(日)、12日(月)の 2日間

※一部会場の会期の変更

○上記競技会会期(自転車競技)の変更に伴う「会期前Ⅱ」の変更

	変更前	変更後
会期前競技Ⅱ	10月2日(金)~7日(水)	10月2日(金)~9日(金)

○競技会会場の変更

	変更前	変更後
グラウンドゴルフ競技	平川市陸上競技場 平賀多目的広場 ひらかわドリームアリーナ※	平川市陸上競技場 平賀多目的広場

※会場として使用しないことになったことに伴う変更

(2) 各競技別実施要項 資料No.5-2

●第80回大会本大会(青森県)の競技別実施要項について、提案の通り承認された。主な変更点は以下の通り。

<主な変更点>

【馬術】

第2回国ス波委員会にて決定した下記4点の変更について反映した。

- ①競技日程の短縮 / ②実施種目の変更 / ③選手数の変更 / ④成年女子種別におけるブロック配分の変更

【クレー射撃】

協議事項 1.の協議を踏まえ、3.種別及び参加人数において文言を追加。

(3) 入場料金 資料No.5-3

- 提案の通り承認された。なお、総合開会式の入場料金については現在検討中である。

対象	席種	入場料金
高等学校野球(硬式)	内野席 (指定席)	大人: 700円 高校生以下: 350円 車いす利用者: 350円(介助者1名まで無料)
	外野席 (自由席)	大人: 700円 高校生以下: 無料 車いす利用者: 350円(介助者1名まで無料)

(4) 中央競技役員数及び同所要経費基準 資料No.5-4

- 提案のとおり承認された。

6. 第81回大会冬季大会関係(山梨県・岩手県・岐阜県・神奈川県)

(1) スケート競技会(ショートトラック・フィギュア)宿泊料金(山梨県) 資料No.6-1

- 提案のとおり承認された。

(2) スキー競技会ポスター図案及び大会愛称規定書体案(岩手県) 資料No.6-2

- 提案のとおり承認された。

(3) スケート競技会(スピードスケート)公式ポスター図案及び規定書体案(岐阜県) 資料No.6-3

- 提案のとおり承認された。

(4) アイスホッケー競技会会期及び会場の選定(神奈川県) 資料No.6-4

- 提案のとおり承認された。

競技会会期	令和9年1月31日(日)~2月4日(木) 5日間 ※開始式 1月31日(日) 表彰式:2月4日(木)
競技会場	KOSÉ 新横浜スケートセンター 横浜銀行アイスアリーナ

(5) アイスホッケー競技会大会愛称、スローガン及びマスコットの選定(神奈川県) 資料No.6-5

- 提案のとおり承認された。

大会愛称	かなよこ冬の国ス波 2027
スローガン	君には見えるか! ?時速150kmの氷球!!
マスコット	神奈川県PRキャラクター かながわキンタロウ

7. 第81回大会本大会関係(宮崎県)

(1) 宿泊・弁当料金 資料No.7

●提案のとおり承認された。

料金	金額の上限(税抜き)
宿泊料金	20,000 円
弁当料金	1,250 円

8. 第82回大会本大会・冬季大会関係(長野県)

(1) 第82回国民スポーツ大会 総合閉会式会場の変更 資料No.8-1

●当初は開会式と同じ会場である長野県松本平広域公園陸上競技場(屋外)を予定していたが、参加者数に見合ったコンパクトな式典運営が可能であり、天候の影響を受けずに円滑開催できるキッセイ文化ホールに変更することが承認された。

(2) 第82回国民スポーツ大会本大会・冬季大会 競技会会期 資料No.8-2

●提案の通り承認された。

<本大会>

[総合開会式] 令和10(2028)年10月1日(日)

[総合閉会式] 令和10(2028)年10月11日(水)

<冬季大会>

[スケート・アイスホッケー] 令和10(2028)年1月26日(水)~30日(日)

[スキー] 令和10(2028)年2月16日(水)~19日(土)

9. 第83回大会本大会・冬季大会関係

(1) 第83回国民スポーツ大会 冬季大会 開催地の決定 資料No.9

●令和11(2029)年開催の第83回大会冬季大会は、開催基準要項に規定する大会開催3年前までの開催地の決定が困難な状況であり、今後、開催決定までの手続きを速やかに行うため、開催地選定および決定を遠藤会長および山本委員長に一任することとした。

本件については令和8(2026)年1月14日開催の令和7年度第5回JSPO理事会に付議する。

【報告事項】

1. 国スポ改革タスクフォース及び国スポサポートセンター(JGSC)の状況 資料No.10

●国スポ改革タスクフォース及び国スポサポートセンター(JGSC)の状況について、それぞれ会議等を下記のとおり開催したことを報告した。

【国スポ改革タスクフォース】

・第1回:令和7年9月1日 / 第2回:令和7年11月25日

【国スポサポートセンター関連】

・臨時社員総会:令和7年7月16日

・理事会:(第1回)令和7年7月16日 / (第2回)令和7年11月12日

2. JAPAN GAMES 関係

(1) JAPAN GAMES 青森プレーク開催報告 資料No.11

●標記イベントの終了を報告した。

3. 第 79 回大会本大会(滋賀県)関係

(1) 大会終了報告 資料No.12-1

- 第 79 回大会本大会(滋賀県)の実施概要について報告した。

参加者数:正式競技・特別競技 選手・監督 21,128 名、本部役員・顧問 1,153 名、計 22,281 名

成績:男女総合(天皇杯)第 1 位 滋賀県／女子総合(皇后杯)第 1 位 滋賀県

(2) 都道府県本部役員としての JSPO-AT 帯同実績 資料No.12-2

- 標記大会における都道府県選手団本部役員 JSPO-AT 帯同実績は、23 都道府県 44 名の帯同実績であり、JSPO-AT 帯同義務化とするための条件である「2 大会連続で 33 都道府県以上の帯同実績」が満たせなくなった。そのため、帯同義務化目標大会を、第 82 回大会へと 1 年後ろ倒しし、第 79 回大会から第 81 回大会までの 3 大会を特例措置期間とすることを報告した。

(3) イベント事業終了報告 資料No.12-3

- 第 79 回大会本大会において、各競技会期間中に 21 競技がイベント事業を実施したことを報告した。

4. 第 80 回大会冬季大会関係(青森県)

(1) 競技会会期の変更及び大会概要 資料No.13-1

- アイスホッケー競技において、競技日程を再検討した結果、三沢アイスアリーナ(三沢市)での競技日程を会期 2 日目である令和 8(2026) 年 2 月 5 日までとし、会期 3 日目以降の試合は八戸市内の会場に集約するよう変更した旨報告した。また、大会概要について、下記のとおり実施することを報告した。

競技種目	期間(令和 8(2026) 年)	開催地
スケート競技	1 月 31 日(土)～2 月 8 日(日) (9 日間)	スピード・フィギュア:八戸市 ショートトラック:三沢市
アイスホッケー 競技	2 月 4 日(水)～2 月 8 日(日) (5 日間)	八戸市及び三沢市
スキーカンパニー	2 月 14 日(土)～2 月 17 日(火) (4 日間)	ジャイアントスラローム/クロスカントリー:大鰐町 スペシャルジャンプ・コンバインド:秋田県鹿角市

(2) 冬季大会スキー競技会雪不足への対応方針 資料No.13-2

- スキー競技会における雪不足時の対応方針を報告した。

(3) トップアスリートの参加資格の特例措置対象者 資料No.13-3

- 対象者数について報告した。

(4) 協賛社及び看板掲出計画 資料No.13-4

- 11 月 27 日時点で大会における協賛社(JAPAN GAMES パートナー)(JSPO)5 社・JAPAN GAMES パートナー(JSPO)6 社・オフィシャルスポンサー 13 社)および看板掲出計画について報告した。

5. 第 81 回大会本大会関係(宮崎県)

(1) 競技会場名の変更 資料No.14

- 総合開・閉会式、陸上競技、水泳競技で使用する会場について、ネーミングライツにより会場名が変更したこと、スポーツクライミングのリード種目で使用する会場について、施設の正式名称変更により、会場名が変更したことを報告した。

6. 第5期実施競技選定進捗状況 資料No.15

●2032年(第86回)～2035年(第89回)に実施する競技を選定すべく、現在、第5期実施競技選定を行っており、来年3月には対象競技が決定する予定であることを報告した。